

## 平成 20 年度各地区協会活動状況報告

### 東海北陸地区（名古屋大学）

#### 1. 国立大学関係

##### (1) 東海北陸地区国立大学附属図書館長懇談会

平成 20 年 11 月 11 日（水）名古屋大学附属図書館において開催され、国立大学図書館協会の動き（理事会報告，東海北陸地区の理事館の選び方），地区協会の事業（フォーラム開催，次年度からの地区活動），機関リポジトリ報告会，電子ジャーナル契約に係る出版社協議とシンポジウム等について広く意見交換を行った。

##### (2) 東海北陸地区国立大学図書館協会事務連絡会

平成 20 年 11 月 21 日（金）名古屋大学附属図書館において開催され、理事館及び監事館の選出方法や地区協会規程等の作成について協議を行うとともに、国立大学図書館協会理事会等，国公立大学図書館協力委員会、国立七大学図書館協議会，地区助成事業等の報告及び東海地区大学図書館協議会の活動についての報告が行われた。

##### (3) 東海北陸地区 CSI 事業報告会

平成 20 年 12 月 1 日（月）名古屋大学附属図書館にて「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 学術機関リポジトリの最前線」と題して開催され、「学術機関リポジトリをめぐる最新動向」(国立情報学研究所准教授・山地一禎氏)の講演、及び事例紹介があり、各組織の学術機関リポジトリ構築の取り組みについて意見交換，情報共有が行われた。

##### (4) 東海北陸地区国立大学図書館協会総会

平成 21 年 4 月 24 日(金)愛知教育大学附属図書館を当番館として開催され、地区協会の会則の制定，会長館及び監事館の選出に続いて、第 56 回国立大学図書館協会総会に向けた準備事項（ワークショップのテーマ，平成 21 年度理事館及び監事館，地区協会の平成 20 年度活動報告），電子ジャーナルの契約変更通知への対応，新地区体制での図書館職員研修の実施，地区助成事業等について協議した。

##### (5) 平成 20 年度国立大学図書館協会地区助成事業「東海北陸地区『ラーニング・コモンズ』フォーラム：図書館における学習教育支援の新展開」

平成 21 年 3 月 18 日（水）名古屋大学大学院文学研究科 127 講義室にて開催され、「米国における Learning Commons 事情について」(九州大学附属図書館研究開発室准教授・井上創造氏)の講演、及び「ラーニング・コモンズ施設の事例紹介・活用について」のテーマによるワークショップ（東京女子大学，名古屋工業大学，名古屋学院大学，名古屋大学）が行われ、国公立大学図書館や公共図書館の図書館員等 70 名が参加し、新しい学習教育支援環境のあり方について議論した。

## 2. 国公立大学関係

### (1) 東海地区大学図書館協議会第62回総会・研究集会

平成20年8月8日(金)愛知淑徳大学において開催され、午前中は平成19年度事業報告、決算報告、平成20年度事業計画案、予算案等についての協議、国公立の各大学図書館活動状況の報告及び永年勤続者の表彰が行われた。

午後は、下記の研究集会被開催された。

テーマ：「尾張図書館学の底力」

講演：「岩瀬文庫と「本の町」」

(名古屋大学大学院文学研究科 塩村 耕氏)

講演：「貸本屋史上の大惣 - 公共図書館の原点」

(前佛教大学教授 長友 千代治氏)

### (2) 研修会

東海地区大学図書館協議会研修会 第1回

日時：平成20年12月22日(月)

場所：アクトシティー浜松 研修交流センター

参加者：51機関 69人(内、公共図書館3館3人)

テーマ：「図書館と著作権」

講義：「図書館業務と著作権」

(文化庁著作権課著作物流通推進室 南川 貴宣氏)

「映像資料の利用と著作権法について」

(国土館大学法学部教授 三浦 正弘氏)

東海地区大学図書館協議会研修会 第2回

日時：平成21年3月4日(水)

場所：西尾市岩瀬文庫 研修ホール

参加者：27機関 40人(内、公共図書館7館10人)

テーマ：「学芸員の世界」

講演：「学芸員の仕事 - 内藤記念くすり博物館の世界」

(内藤記念くすり博物館学芸員・司書 野尻 佳与子氏)

講演：「学芸員の仕事 - 岩瀬文庫の世界」

(西尾市岩瀬文庫学芸員 林 知佐子氏)